

選 定 結 果 書

1. 業務名：福島大学（金谷川）学校臨床支援センター改修設計業務
2. 選定通知日：令和8年2月25日
3. プロポーザルの方式：簡易公募型プロポーザル方式（拡大）
4. 公示日：令和8年2月9日
5. 選定結果

○選定手続きに係る事項

参加表明書提出者名	選定の有無	非 選 定 理 由
(有)環境計画工房	×	参加表明者ならびに担当予定技術者（主任技術者）の業務実績において、他者との差があったため。
(株)教育施設研究所	○	
(株)綜企画設計	○	
(株)田畑建築設計事務所	○	
(株)松下設計	○	

○：選定者

(五十音順)

×：非選定者

参加表明書審査表

1. 業務名称：福島大学（金谷川）学校臨床支援センター改修設計業務

2. 簡易公募型プロポーザル方式（拡大）

区分			①者	②者	③者	④者	⑤者
評価項目	評価事項	評価のウエイト	点数	点数	点数	点数	点数
担当予定技術者の能力	総括技術者の資格・経験	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	総括技術者の同種・類似業務の実績（件数）	2.0	2.0	2.0	1.2	2.0	2.0
	総括技術者の同種・類似業務の実績（内容）	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	主任技術者の資格・経験（意匠）	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	1.2
	主任技術者の同種・類似業務の実績（件数）	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	主任技術者の同種・類似業務の実績（内容）（意匠）	40.0	40.0	40.0	24.0	40.0	40.0
	小計	72.0	72.0	72.0	55.2	72.0	67.2
技術提案書の提出者の能力	技術者数	2.0	2.0	1.2	0.4	0.4	1.2
	技術力	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	同種又は類似業務の実績	20.0	20.0	20.0	12.0	20.0	20.0
	ワーク・ライフ・バランス等の推進	1.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0
	小計	25.0	24.0	23.2	14.4	23.4	24.2
合計		97.0	96.0	95.2	69.6	95.4	91.4
順位			1	3	5	2	4
選定			○	○	×	○	○

○：技術提案書提出要請者

×：非選定者

特 定 結 果 書

1. 業務名：福島大学（金谷川）学校臨床支援センター改修設計業務
2. 技術提案書の提出要請日または選定通知日：令和8年2月25日
3. プロポーザルの方式：簡易公募型プロポーザル方式（拡大）
4. 公示日：令和8年2月9日
5. 特定通知日：令和8年3月16日
6. 選定結果

○特定手続きに係る事項

参加表明書提出者名	選定の有無	非 選 定 理 由
(株)教育施設研究所	○	
(株)綜企画設計	△	評価項目を審査の結果、最上位と判断されなかったため
(株)田畑建築設計事務所	×	技術提案書の提出がなかったため。
(株)松下設計	×	技術提案書の提出がなかったため。

○：特定者

(五十音順)

△：次順位者

×：非特定者

技術提案書評価表

1. 業務名称：福島大学（金谷川）学校臨床支援センター改修設計業務

2. 簡易公募型プロポーザル方式（拡大）

区分			①者	②者	④者	⑤者
評価項目	評価事項	評価のウエイト	点数	点数	点数	点数
担当予定技術者の能力	総括技術者の資格・経験	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	総括技術者の同種・類似業務の実績（件数）	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	総括技術者の同種・類似業務の実績（内容）	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	主任技術者の資格・経験（意匠）	6.0	6.0	6.0	6.0	1.2
	主任技術者の同種・類似業務の実績（件数）	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	主任技術者の同種・類似業務の実績（内容）（意匠）	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0
	小計	72.0	72.0	72.0	72.0	67.2
技術提案書の提出者の能力	技術者数	2.0	2.0	1.2	0.4	1.2
	技術力	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	同種又は類似業務の実績	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	ワーク・ライフ・バランス等の推進	1.0	0.0	0.0	1.0	1.0
	小計	25.0	24.0	23.2	23.4	24.2
業務の実施方針	業務内容の理解度	30.0	24.0	—	—	30.0
	実施方針、工程計画の妥当性	30.0	24.0	—	—	30.0
	業務に対する取組意欲	30.0	24.0	—	—	30.0
	小計	90.0	72.0	—	—	90.0
課題についての提案	イニシャルコスト及びランニングコストを重視した環境負荷の低減策について	100.0	100.0	—	—	100.0
	工期短縮の提案について	100.0	80.0	—	—	80.0
	ひとつの建物を2工区に分け、片方を「居ながら改修（執務並行改修）」として2か年で施工する改修事業において、利用者への影響を最小限とするために設計上考慮すべき事項	100.0	80.0	—	—	100.0
	小計	300.0	260.0	—	—	280.0
合計		487.0	428.0	95.2	95.4	461.4
順位			2	4	3	1
特定			△	×	×	○

○：特定者 △：次順位者 ×：非特定者

見積合せ結果一覧表

件名 : 福島大学（金谷川）学校臨床支援センター改修設計業務

見積合せ日時 令和8年3月19日（木）10時00分

見積業者名	第一回	第二回	第三回	第四回
	金額	金額	金額	金額
(株)教育施設研究所	24,400,000	23,000,000	22,000,000	21,000,000
	第五回	第六回	第七回	第八回
	金額	金額	金額	金額
	20,000,000	19,000,000	18,000,000	○ 17,000,000
上記金額は見積書に記載された金額で、当該金額に10パーセントに相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨てた後の金額）が法律上の見積価格である。				
・見積書記載金額 17,000,000円（見積価格18,700,000円）で (株)教育施設研究所 に決定				
・予定価格 17,650,000円（消費税及び地方消費税相当額を控除した金額）				
・最低基準価格 0円（消費税及び地方消費税相当額を控除した金額）				
簡易公募型プロポーザル方式（拡大）				
上記のとおり相違ないことを証明する。				
令和8年3月19日				
施設課長 羽角博文				